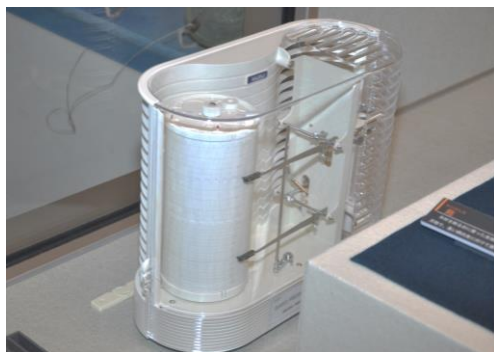


博物館の舞台裏 講演バージョン

今年度の保存科学講座「博物館の舞台裏」は新型コロナウイルス感染症対策のため、バックヤード見学をとりやめ講演のみで行います。博物館資料を安全に保管して公開するために、**温度、湿度、照明など**を適正に保つことの重要性和福島県立博物館で行っていることについてお話しします。



温度と湿度のモニタリング



収蔵庫の内装木材は湿度を調えます

○**博物館資料**が長持ちするように、展示室と収蔵庫の空気環境を整えています。他に、文化財害虫とカビを防ぐなど様々なことをしています。

○**温度と湿度**を適正に保つため、展示室と収蔵庫の空気を空調機へ送り込み、温度と湿度を調整して各部屋へ循環させています。さらに、収蔵庫の壁は二重になっているため、断熱効果により温度が安定します。展示ケースには、湿度を調える特別な仕組みがあります。

○**蛍光灯**は、蛍光管の中でつくられた紫外線が蛍光管表面の蛍光体と反応するため白く灯ります。博物館用の特殊な蛍光灯は、紫外線が蛍光管の外に漏れないようにつくられています。

令和3年 **2月27日(土)** 13:00 **開 場**
13:30~14:30 **講 演**

- **会 場** 福島県立博物館 講堂 ※バックヤード見学はありません。
- **参加費** 無 料
- **講 師** すぎさき さほえ 杉崎 佐保恵 (当館学芸員)
- **申込制** 定員100名 受付カウンター または 電話0242-28-6000 でお申し込み下さい。
1月27日(水)からお申し込みを受け付けます。

新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更になる可能性もありますので、予めご了承ください。ご参加の際はマスクの着用にご協力ください。当日体調に不安がある場合は参加をご遠慮ください。



福島県立博物館

Fukushima Museum

電話 0242-28-6000 会津若松市城東町1番25号



公式ホームページ<<https://general-museum.fcs.ed.jp/>> 代表メール<general-museum@fcs.ed.jp>